



平成21年 4月17日

各 位

会 社 名 株式会社 セキド
代表者名 代表取締役社長 関戸 正実
(コード番号 9878 東証第二部)
問合せ先 取締役執行役員管理部長 弓削 英昭
(TEL. 042-643-6835)

資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、平成21年 4月17日の取締役会において、会社法第459条第1項の規定に基づく定款の定めにより、資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

繰越欠損の欠損補填を行うことにより、利益を計上した際に配当を行うことができる体制を整えるとともに、財務戦略上の柔軟性及び機動性を確保することを目的として、資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分を行うものであります。

2. 資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分の要領

会社法第448条第1項の規定に基づき資本準備金の額を減少しその他資本剰余金に、会社法第448条第1項及び会社法第452条の規定に基づき利益準備金及び別途積立金並びに上記により増加したその他資本剰余金の額を減少し、繰越利益剰余金に振替えるものであります。

(1) 減少する資本準備金の額

資本準備金 4,434,613,545円のうち1,865,864,260円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 1,865,864,260円

(3) 減少する剰余金の項目及びその額

利益準備金 450,000,000円

別途積立金 2,922,000,000円

(4) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 3,372,000,000円

3. その他資本剰余金の処分の要領

会社法第452条の規定に基づき、上記2の振替後のその他資本剰余金を繰越利益剰余金に振替え、欠損を補填いたします。

(1) 減少する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 1,865,864,260円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 1,865,864,260円

4. 資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分の効力発生日
平成21年4月17日

5. 上記2、3の結果

それぞれの項目は、次のとおりとなります。

資本準備金	2,568,749,285円
利益準備金	0円
その他利益剰余金	0円
繰越利益剰余金	0円

6. 今後の見通し

本件は「純資産の部」の勘定振替処分となりますので、当社の純資産額に変動はなく、また、本件が当社の業績に与える影響はございません。

以 上